

事業分類		<input type="checkbox"/> ソフト <input checked="" type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与 2		作成日		30年 6月 29日		
事務事業名		体育施設整備費				シート作成部署				
総合計画上の位置付け	基本施策	3 心豊かなまち				課名	社会教育課		係名	スポーツ振興係
		3-1 生涯学びのあるまちをつくる				シート作成者				
	施策	3-1-4 スポーツの振興				予算費目	会計		一般	
		① スポーツ施設の整備充実・有効活用					款		10	
主要施策					項		6			
					目		2			
個別計画名										
住民との関わり		その他								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）			目的（どういう状態にしたいのか）						
	体育施設			スポーツ振興の拠点となる施設の整備・充実を図る。						
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		多くの施設・設備等が老朽化しており、軽微な修繕では対応が難しいものが多い。各施設の利用状況及び財政等も合わせ改修あるいは統廃合など検討する必要がある。また、効率的かつ計画的に改修工事等を検討する必要がある。								
事業期間		昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 54年度 ~ 平成 年度（年間） <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし								
根拠法令・要綱等										
		平成28年度（決算）		平成29年度（決算）		平成30年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B		0		7,940		13,654				
財源内訳	国庫支出金		0		0		0			
	県支出金		0		0		0			
	地方債		0		4,300		6,100			
	その他特定財源		0		0		0			
	一般財源		0		3,640		6,744			
直接事業費（千円）A		0		7,940		12,844				
人件費（千円）B		0		0		810				
内訳	一般職員（人・千円）		人 0		人 0		0.12 人		792	
	臨時職員（人・千円）		人 0		人 0		0.01 人		18	
成果指標	成果指標名			単位	29年度		30年度	31年度		
					目標	実績	（目標）	（目標）		
	①									
	②									
③										
説明										

事業名	体育施設整備費	シート作成課	社会教育課
-----	---------	--------	-------

一次評価者	社会教育課長	二次評価者	教育委員会事務局長
-------	--------	-------	-----------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明	
	一次	二次		
必要性	1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 6. 国や県のサービスと重複している。 7. 民間のサービスと競合している。 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	健康増進等目的に運動できるよう施設を維持・管理していくことは必要不可欠である
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	全般において有効性を検証する必要があります。
達成度	1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 3. 概ね目標を達成していると思う。 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	全般において利用実績は良好であるが、施設の活用を検討する必要性はあります。
効率性	1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	使用料収入を含め検討する必要があります。

本事務事業の実施適切性の説明

多くの施設・設備等が老朽化しており、軽微な修繕では対応が難しいものが多くあるため、各施設の利用状況及び財政等も合わせ効率的かつ計画的に改修工事等を検討する必要があります。

一次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	3	3	3	(8) B	7
今後の方針	休・廃止		見直し		継続		拡大
今後の改革・改善目標	より多くの住民の方が利用できる方法を検討する必要があります。使用料の改正、減免の廃止等検討する必要があります。						

二次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	4	(8) B	8
今後の方針	休・廃止		見直し		継続		拡大
コメント	施設の老朽化や設備の経年劣化など、計画的な修繕・改修に努め、効率的な維持管理が重要です。						

二次評価に対する課の考え方							
---------------	--	--	--	--	--	--	--

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	1	現在の手段を継続する		
------------	------	----	------	---	------------	--	--